第25回耳の日セミナー 耳の健康を考える

３月３日の耳の日に向けた「第25回耳の日セミナー　耳の健康を考える」（大阪府耳鼻咽喉科医会、日本耳鼻咽喉科学会大阪府地方部会、毎日新聞社主催）が開かれた。今年は感染症対策のため講師のみでの開催となった。テーマは補聴器。池田知隆・元毎日新聞論説委員が司会を務め、聞こえる生活を続けるポイントを４人の医師に解説してもらった。【安部拓輝】

感染症対策のため、セミナーは講師だけで実施された＝大阪市内で

より良い聴力で豊かな生活

予防や治療の知識を

大阪府耳鼻咽喉科医会 川嵜良明会長

大阪府耳鼻咽喉科医会には開業医を中心に約700人が所属し、聴覚障害の予防や治療を巡ってさまざまな活動をしています。３月３日の「耳の日」と８月７日の「鼻の日」にはセミナーを開催しています。大阪市西区の中央急病診療所では、急な耳や鼻の病気のために会員の医師が年中無休で対応していますので、ご利用ください。

進化する補聴器

講師のみなさん（敬称略）

川嵜良明（大阪府耳鼻咽喉科医会会長）
東川雅彦（大阪府耳鼻咽喉科医会理事）
奥村隆司（大阪府耳鼻咽喉科医会理事）
太田有美（大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学助教）
コーディネーター
池田知隆（元毎日新聞論説委員）

東川雅彦医師

デジタル化で高機能に

――なぜ聞こえにくくなるのでしょうか。

川嵜　耳から入った音は鼓膜に伝わり、電気信号となって脳に伝えられます。耳の内部のどこかに不具合が生じると電気信号が弱くなって音の刺激が伝わりにくくなり、脳が音を認識できなくなるのです。中耳炎や耳垢、突発性難聴などでは治療で聞こえが良くなる場合があります。加齢による難聴は主に「蝸牛」で音を電気信号に変える部分が徐々に弱って起こります。60代から聞こえにくさに気づくことが多く、70代では半分ほどに難聴があるといわれます。まずは医療機関で聴力検査などを受け、きちんと診断してもらうことが重要です。

――聞こえは認知症と関係しているのですか？

太田　脳に音の刺激が入らなくなると、脳の認知機能が低下するという報告はあります。加齢による難聴は高い音から聞こえなくなるので自覚しにくいのが課題。ある年齢になったら検査を受けることが大事ですね。この難聴は薬や手術では治せません。呼びかけが聞こえなかったり、話を聞き取りづらいと感じたりした時が補聴器を試してみる時です。

――補聴器には、どんな種類がありますか？

東川　イヤホンをつけるポケット型、耳かけ型、耳あな型と呼ばれるものがあります。ほとんどはデジタル補聴器で、雑音を減らしたり、ボリュームや音質を自動で調整したりする機能があります。家でテレビを見る時用、会話する時用、会合の時用など場面に合わせて設定できたりもし、従来よくあった「ピーピー」という音も抑えられています。スマートフォンに無線接続できるタイプも登場しています。電話の音声を聴きやすい音質に変える機種もあり、例えばお子さんの電話番号を登録しておくと、声の質に合わせたチャンネルに自動変更してくれます。

――補聴器はいくらしますか。3万円ほどの「集音器」もありますが何が違うのでしょう。

奥村　補聴器は医療機器で集音器は音響機器なのが大きな違い。補聴器はその人の聞こえない音を調整して大きくしますが、集音器は全ての音を大きくします。それを理解した上で使うことが必要です。価格は基本機能が組み込まれた機種で十数万円します。年々進化し、かなり高価な機種も出ていますが、高いものが必ずしもその人に合うとは限りません。左右のバランスも重要で、両耳で使うとより効果的な場合が多いので、それも考えて検討してください。購入費用は医療費控除の対象です。申請には耳鼻咽喉科の「補聴器相談医」に診察してもらい、専門の「認定補聴器技能者」がいる店に行くなど所定の手続きが必要です。高度な難聴は障害者総合支援法による障害認定で補聴器の支給を受けられます。独自の助成制度がある自治体もあります。

奥村隆司医師

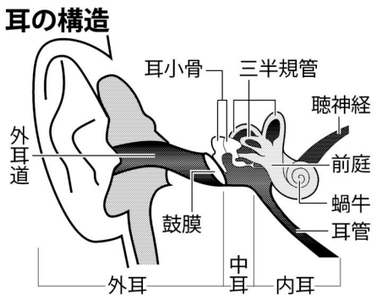
合うタイプはそれぞれ

――「買ったけど使っていない」という声もよく聞きますね。心がけることは？

東川　補聴器をつけると、相手の声やテレビの音だけでなく、食器のこすれる音やエアコンのモーター音など今まで聞こえなかった不快な音まで入ってきます。それに脳が慣れるには時間がかかる。最初につらいのは脳が拒否反応を起こすからです。慣れるまで3カ月はかかるといわれ、ほとんどの場合はトレーニングが必要です。補聴器はメガネ屋さんや家電量販店、さらに移動販売や通信販売もありますが、使い慣れるには何回かのフィッティングが必要です。貸し出し可能で、購入後もメンテナンスしてくれるかどうかは重要なポイントです。業界も販売ルールを作っており、例えば「認定補聴器専門店」というプレートを掲げた店や「認定補聴器技能者」という資格を持った人は確実に対応してくれます。

加齢以外の難聴

耳の構造



――子どもの難聴対策が進展しているようですね。

奥村　近年の研究で、軽度の難聴でも言葉の発達に影響すると分かり、子どもの難聴を支援する対策が見直されました。その一つに「軽度・中等度難聴児補聴器購入助成制度」があります。補聴器の購入費用の一部が自治体から補助されます。

太田　新生児の1000人に1人程度は高度の難聴があるといわれ、早期に発見して療育することで、生活の質が大きく変わります。検査機器の発達で早期の聴力測定が正確になったこともあり、難聴対策がさまざまな形で進んでいます。その一つが「新生児聴覚スクリーニング」。生後1カ月以内に聴力を判定し、精査が必要な場合は専門の医療機関で診てもらう制度です。ようやく全国に広がりました。検査費用は自費ですが徐々に自治体の助成も始まっていますので、公的な支援が広がるのを期待しています。先天性難聴の原因の解明も進んでいます。約半数は遺伝が関与しているとされ、2012年から難聴遺伝子検査が保険適用となりました。またウイルス感染により難聴が生じるケースも知られています。例えば、おたふく風邪では2000人に1人くらいに片耳に高度の難聴が起こります。おたふく風邪の難聴は治らないので予防接種が重要です。母子感染によるサイトメガロウイルス感染症で難聴が生じることもあります。これは早期発見で難聴の進行が抑えられる可能性があります。

広がる新生児向け検査

太田有美医師

――「スマホ難聴」という言葉を聞きますが、どんな症状？

東川　電車に乗っていると無線接続したイヤホンから音が漏れている人を見かけます。イヤホンの音が隣まで聞こえるとしたら、かなりの大音量。音のエネルギーが耳の神経を傷めるので、難聴が早く進行するおそれがあります。メーカーも注意を促してはいますが、ユーザーの危機意識が伴っていないのが実情です。

――耳をいたわる意識が必要ですね。

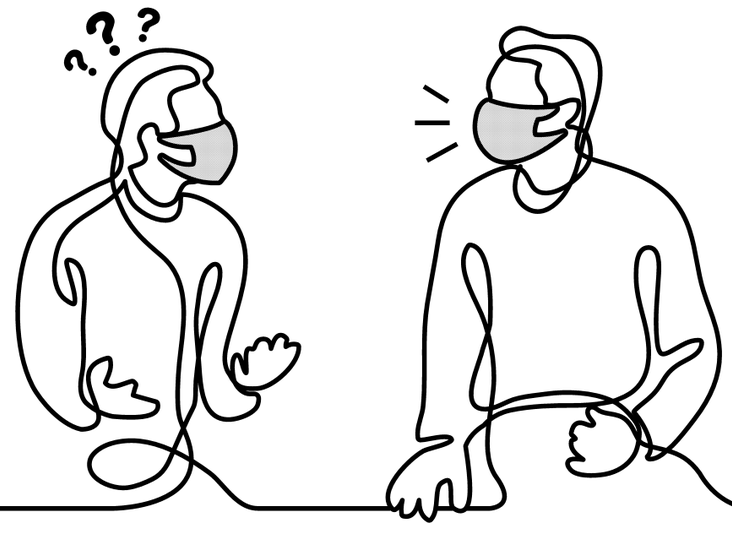
川嵜　老眼が恥ずかしくないように、聞こえないことも恥ずかしいことではありません。米国では大統領も補聴器をつけています。補聴器が高機能になっても、最終的には使うのは人間。根気よく地道に使い続けることが重要です。医療機関で正しい診断を受け、販売店で丁寧に調整してもらって、より良い聴力で豊かな生活を長く続けていただきたいと思います。

医療機関で正しい診断を　川嵜会長

主催　一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会、一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会大阪府地方部会、毎日新聞社
後援　一般社団法人大阪府医師会
協賛　トーシン補聴器センター

リオン株式会社
東神実業株式会社

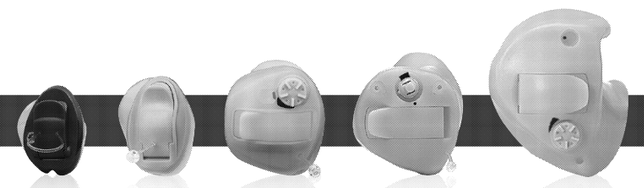
マスク越しの会話で、
ご不自由感じていませんか？



リオネット補聴器

東神実業（トーシン補聴器センター）は、創業71年の実績と、耳鼻咽喉科専門医ご指導のもと、「きこえ」のコンサルタントとして難聴・失聴に悩む方々の身になって、補聴器の適正供給と啓発活動に努めてまいりました。
そんな我々が、皆さまの「きこえ」のサポートを自信を持ってお手伝いさせていただきます。

補聴器のこと、はじめての方でもわかりやすくご案内いたします。
耳かけ型　相談・試聴は無料!!　〔オーダーメイド〕耳あな型



認定補聴器専門店 ※各店舗の詳細は、ホームページをご覧ください。 https://www.toshin-ha.co.jp
トーシン・補聴器センター 0120-004133

補聴器専門店トーシン　大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前・第三ビル2階 ☎(06)6345-2833
トーシン・天王寺補聴器センター　大阪市天王寺区大道1丁目8番11号 山野ビル1階 ☎(06)6779-0033
トーシン・補聴器センター堺　堺市堺区三国ヶ丘御幸通八番地 三国ヶ丘ビル1階 ☎(072)222-3324
トーシン・高槻補聴器センター　高槻市高槻町1-23 ネオ常磐1階 ☎(072)683-3341
トーシン・東大阪補聴器センター　東大阪市長堂1丁目12-16 ルノール布施2階 ☎(06)6787-4133
トーシン・北大阪補聴器センター　豊中市本町1丁目13-34 チェリオビル4階 ☎(06)6853-4133
トーシン・補聴器センター枚方　枚方市新町1丁目7番35号 ラ・ソワ枚方新町1階 ☎(072)804-3311
トーシン・岸和田補聴器センター　岸和田市土生町2丁目 26-11 ☎(072)438-4133
トーシン・補聴器センター和歌山　和歌山市南汀丁13番地 井上ビル1階 ☎(073)423-4133
トーシン・補聴器センター田辺　田辺市湊24番37号 ☎(0739)26-9876
トーシン・補聴器センター京都　京都市中京区寺町通御池上ル上本能寺前町474 日宝御池ビル1階 ☎(075)256-3341
トーシン・滋賀補聴器センター　大津市浜大津4丁目1番1号 明日都浜大津1階 ☎(077)523-3341
トーシン・神戸補聴器センター　神戸市中央区磯上通6丁目1-14 ペルシア神戸三宮2階 ☎(078)251-8133
トーシン・補聴器センター西宮　西宮市六湛寺9番7号 創建ビル2階 ☎(0798)33-8817
トーシン・明石補聴器センター　明石市本町1丁目1-28 明石中村ビル6階 ☎(078)995-8133
トーシン・姫路補聴器センター　姫路市西駅前町73番地 姫路ターミナルスクエア5階 ☎(079)288-8133

岡山・倉敷・総社・広島・福山・鳥取・米子・松江・徳島・高松・松山・高知

●「きこえ」が気になったら、まず耳鼻咽喉科での診察をお勧めします。●補聴器は使用開始前に個々の難聴や「きこえ」の程度に合せて調整が必要です。●補聴器の使用をご希望の場合は、あらかじめ耳鼻咽喉科専門医の診察をお勧めします。●補聴器は医療機器です。お求めの際には、専門知識のある「認定補聴器専門店」をお勧めします。